

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	道路一般管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,141	1,141		1,093			1,093	▲ 48
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他	1	1	1			1	
一般財源	1,140	1,140		1,092			1,092	▲ 48

事業概要	道路管理の瑕疵により生じた事故の賠償責任保険料及び説明図書購入費。	今年度見直し事項	
事業目的	道路の管理に要する費用。		
現状と背景	道路管理の瑕疵により生じた事故の賠償責任保険料及び説明図書購入費を計上している。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	道路台帳整備事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,491	1,620		1,620			1,620	129
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	1,491	1,620		1,620			1,620

事業概要	市道の認定・廃止等年度内に変更のあった道路の区域、延長、面積及び認定年月日などの事項について、台帳と図面を整備し、適正な道路管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	円滑な道路の維持管理を行うため、道路管理上必要な事項を図面と調書で管理する。		
現状と背景	道路法によって作成が義務づけられている。 道路台帳は昭和57年に作成されてから現在まで紙ベースで台帳を作成していたが、今後は台帳図をデータ化することにより、現況と台帳の整合性が行えるようにする。	その他	

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	国道9号整備・山陰自動車道建設促進負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	28	28		28			28	
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	28	28		28			28	

事業概要	一般国道9号の整備促進と山陰道の早期建設に向けて、関係方面に要望活動等を行うために、国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	一般国道9号の整備促進及び山陰自動車道の早期建設を図り、産業の振興、住民の福祉を増進することを目的とする。		
現状と背景	昭和46年鳥取県内の一般国道9号関係市町村で設立され、市町村合併を経て現在10市町村で構成されている。	その他	負担割合 米子市・鳥取市:35% 7市町:60% 1村:5%

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	道路整備促進期成同盟会鳥取県協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	18	16		16			16	▲ 2
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
一般財源	18	16		16			16	▲ 2

事業概要	道路整備の調査研究や必要性の啓発宣伝並びに関係機関に対する請願・陳情など活動するために、道路整備促進期成同盟会鳥取県協議会に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県内の道路整備を強力に促進するための道路財源の確保、道路予算の拡大等について積極的な活動を図る。		
現状と背景	昭和56年設立。県内全市町村19団体が加入。	その他	均等割:10,000円 事業費割:各市町村の道路事業費に応じて

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	斐伊川水系治水期成同盟会分担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	81	75		75			75	▲ 6
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	81	75		75			75

事業概要	斐伊川神戸川治水事業の促進に向けて、関係方面に要望活動等を行うために斐伊川水系治水期成同盟会に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	本同盟会に加入し、関係市町が一体となって大橋川改修工事や中海護岸整備の早期完了を求めて、予算確保のための活動を今後一層力強く要望していくことを目的とする。		
現状と背景	本期成同盟会は昭和61年に設立され、現在の役員は、斐伊川・神戸川流域の島根・鳥取両県の8市町の自治体、議会で構成されている。境港市は、平成24年から正会員として加入。	その他	分担金総額は、均等割:25% 人口割:25% 延長割:25% 事業費割:25%で構成される。

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	内水排除ポンプ施設管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	477	154		124		84	208	▲ 269
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	477	154		124		84	208

事業概要	外江町北西部に設置した2台の内水排除ポンプの維持管理を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	高潮等による浸水被害を防ぐために設置した内水排除ポンプの維持管理を行い、良好な状態を保つことを目的とする。		
現状と背景	外江町北西部は、家屋が連担する住宅密集地であるが、護岸背後の地盤が低いために、高潮時には浸水被害をたびたび受けてきたところであります。以前は、移動式のポンプにより内水を排除してきましたが、これらの方法では人員確保や初動体制の遅れなど問題点があったため、高潮時に迅速かつ実効性のある対応を行うため、内水排除ポンプを整備したところである。	その他	外江町の護岸が、平成28年4月に境港管理組合から国土交通省に移管されたことに伴い、境港管理組合が管理していた外江中央都市下水路に設置されている内水排除ポンプが、境港市に移管された。

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進期成同盟会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	375	168		168			168	▲ 207
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源	375	168		168			168

事業概要	中国横断自動車道岡山米子線4車線化に向けて、関係方面に要望活動等を行うために、中国横断自動車道岡山米子線4車線化促進期成同盟会に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	米子自動車道は産業・観光の進行など地域経済の活性化に重なる役割を担っており、更に大規模災害時の避難・救助・物資の運搬など防災・減災に資する国土強靱化の中核をなすインフラ基盤である。4車線化の早期実現、事業の推進、鳥取県西部地区の発展に寄与することを目的とする。		
現状と背景	平成26年設立。県西部地区の9市町村の自治体、議会、経済団体及び業界団体で構成されている。	その他	均等割り:27,000円(20%) 人口割り:人口総数の割合に応じて(80%)

会計	10	一般会計
款	8	土木費
項	2	道路橋りょう費
目	1	道路橋りょう総務費

所管課	管理課
事業名	中国国道協会負担金
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長 ④(増減額)	市長査定・最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑤-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費		60		60			60	60
財源内訳	国							
	県							
	市債							
	その他							
	一般財源		60		60		60	60

事業概要	中国地方が、将来にわたって豊かで活力ある地域として発展していくためには、経済の活性化はもとより、生活環境を支える基本的なインフラである幹線道路及び生活に密着した道路の整備を推進することが必要であり、これらの道路整備が計画的かつ着実に進められるよう、国及び関係機関に要望活動等を行うため、中国国道協会に加入する。	今年度見直し事項	
事業目的	中国地方の一般国道の整備促進、適正な維持管理への支援及び道路愛護心の涵養を図ることを目的とする。		
現状と背景	中国国道協会は、平成2年に設立され、現在の会員は、中国地方5県の98市町村で構成されている。境港市は、平成15年度から協会を脱退し非会員となっているが、平成29年度より再加入し、米子ー境港間の高規格幹線道路や米子道の4車線化等の道路整備が進められるよう要望していく必要がある。	その他	